

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

『情報の利用目的及び利用方法』	●研究の名称 機能性脳疾患患者における患者因子と予後、診断、治療の効果・安全性、臨床病理学的な特性等に関する研究
	●研究の対象 平成7年1月1日～令和8年2月28日の間に当科において機能性脳疾患の治療を受けられた方へ
	●研究の目的 浜松医科大学附属病院脳神経外科では、中部地方を中心に、多くの機能性脳疾患に苦しむ患者さんの治療を行っています。私たち脳神経外科医が、顕微鏡・内視鏡・外視鏡などを用いて治療を行っています。多くの患者さんの病気や悩みに立ち向かうために、どのような患者さんに対してどのような治療が良い結果につながるかを絶えず調査していかなくてはなりません。本研究の目的は機能性脳疾患に苦しむ患者さんの予後を改善させることです。医学上の貢献が考えられます。
	●研究の期間 研究機関の長による実施承認日～2026年2月28日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 本研究は、他の施設へデータ提供は致しません。
『利用し、又は提供する情報の項目』	●研究に使用する情報 この研究では、カルテから収集できる情報のみを使用させていただきます。脳神経外科データベースからこの研究に使用する情報を集める場合は、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し、研究に使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

	<p>浜松医科大学附属病院の脳神経外科データベースでは、例えば、以下の診療情報等が保管されています。</p> <p>患者氏名、生年月日、性別、カルテ番号、研究独自の番号（研究用 ID）、治療開始時年齢、身長、体重、疾患名、組織型、遺伝情報、初診時 PS、症状、経過、前治療歴、職業、既往歴、合併症、喫煙歴、飲酒歴、臨床検査値、感染症情報、心電図、治療歴、治療開始日、治療終了日、治療開始時 PS、治療効果、死亡日、死因、死亡場所、剖検の有無、最終生存確認日、再発日、再発部位、担当医、紹介元</p>
《利用する者の範囲》	●機関名および責任者名 浜松医科大学 脳神経外科学講座 黒住和彦
《情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	浜松医科大学 脳神経外科学講座 黒住和彦
《情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》	あなたの情報を研究に使用することや、あなたの情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。
《資料の入手または閲覧》	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
《情報の開示》	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

	は、原則的に結果を開示いたしません。
《問い合わせ先》	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 脳神経外科学講座 担当者： 黒住和彦 TEL： 053-435-2283 E-mail： kurozu20@hama-med.ac.jp